

1. 令和元年度調査結果のポイント

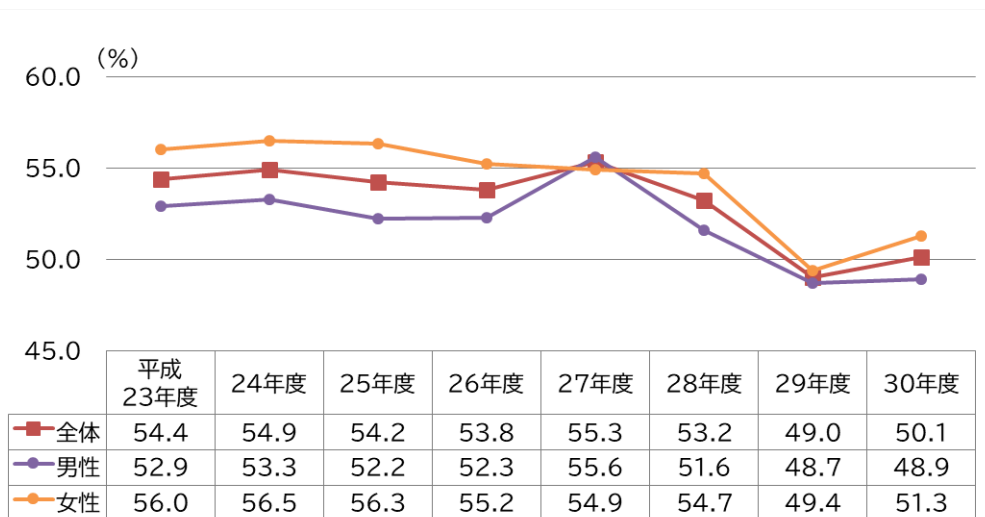
本調査は、全国の20,000人を対象に、平成30年度（平成30年4月～平成31年3月までの1年間）の国内旅行の実態と、今後の希望について調査を行ったものである。この調査は、昭和39年から継続して実施しており、国民の観光動向を50年以上のロングスパンで比較検証できる調査である。ただし、平成24年度調査（23年度の宿泊観光旅行実態を調査）から、これまでの訪問留置調査からインターネット調査へと調査手法を変更したため、平成22年度以前と平成23年度以降のデータとでは単純に比較はできない。

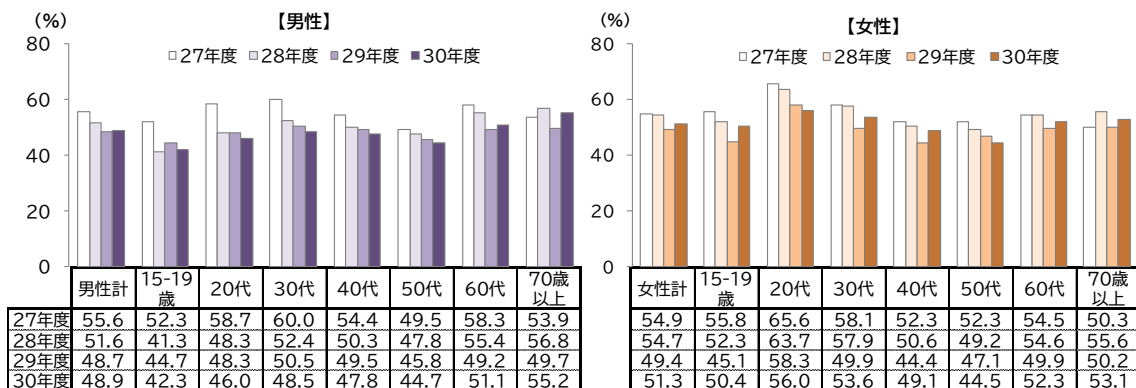
平成30年度の宿泊観光旅行は、昨年度の旅行実態よりも参加率が増加し、回答者の半数が1年間に1回以上の宿泊観光旅行に参加している結果となった。

Data 1 宿泊観光旅行の参加率

平成30年度における宿泊観光旅行への参加率は50.1%となり、昨年度に比べ1.1ポイントの増加となっている。性別にみると、男性の参加率は昨年度に比べ0.2ポイント増の48.9%、女性の参加率は昨年度に比べ1.9ポイント増の51.3%であった。宿泊観光旅行の参加率は、昨年度まで2年連続で減少傾向となっていたが、昨年度に比べて男性はほぼ同程度、女性では僅かに増加した。

性・年代別にみると、男性の60歳以上の参加率は上昇しているが、10～40代では減少しており、特に20～40代は平成23年度以降過去最も低い参加率である。女性では、20代、50代で減少傾向にあり、平成23年度以降最も低い参加率となっている

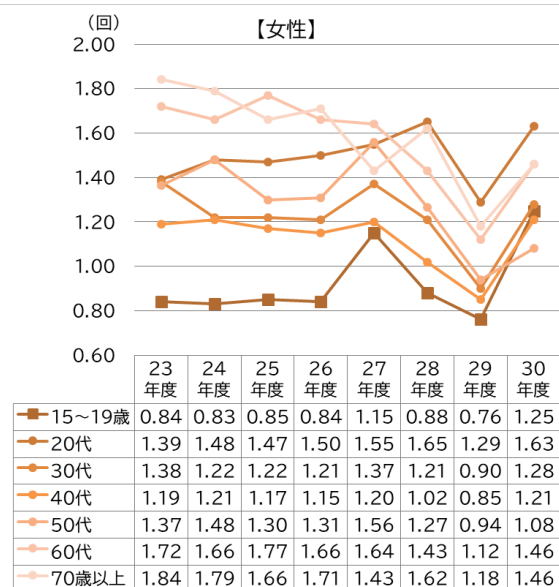
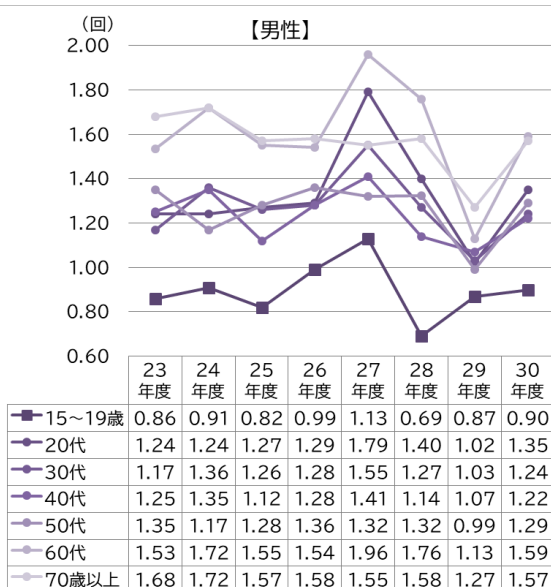
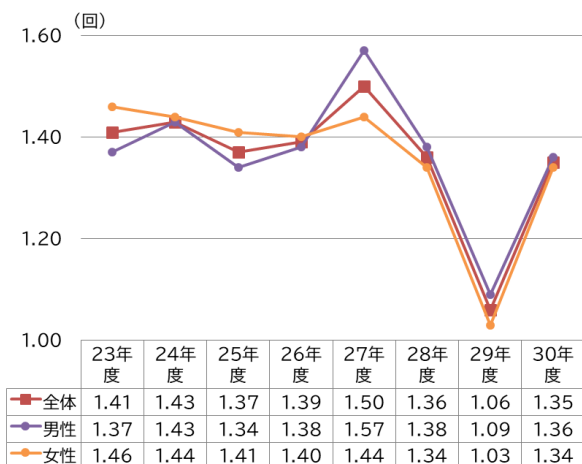




Data 2 宿泊観光旅行の回数

宿泊観光旅行への参加回数は全体で 1.35 回と昨年度に比べ大幅に上昇し、平成 28 年と同程度に回復した。男性は 0.27 回、女性は 0.31 回の増加となっている。

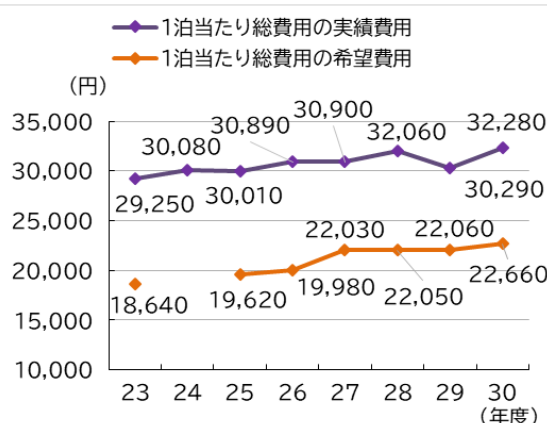
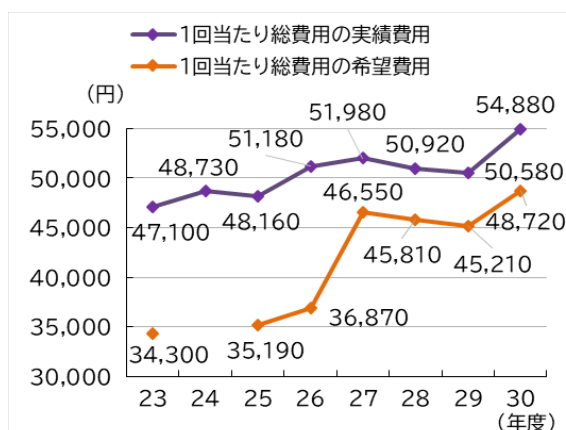
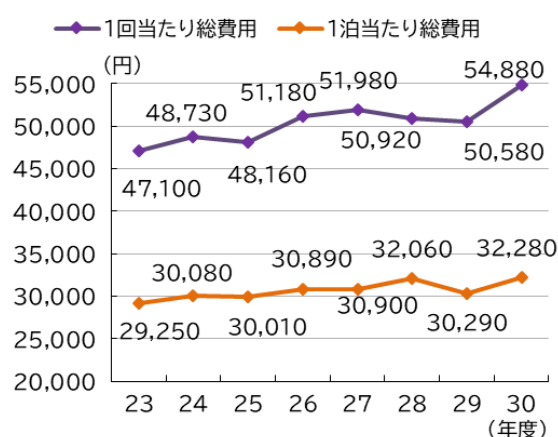
性・年代別では男女とも全ての年代で昨年度から参加回数が増加している。特に女性の増加が顕著で、10代は 0.49 回、20～40代、60代においても 0.3 回以上増加している。男性では 20代と 50代以上で 0.3 回以上増加している。



Data 3 旅行費用

宿泊観光旅行における1回当たりの総費用は54,880円で昨年度から4,300円の増加となっている。1泊当たりの総費用は1,990円の増加である。

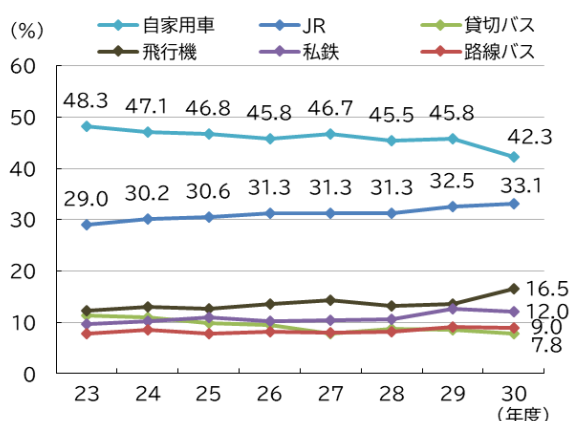
一方、希望費用では、1回当たりの総費用が48,720円と、昨年度から3,510円増加し、1泊当たり総費用は22,660円と若干の増加となっている。



※希望費用については、平成25年度調査（平成24年度）のみ調査手法を変更しておりデータ比較が困難なため、掲載をしていない。

Data 4 交通手段

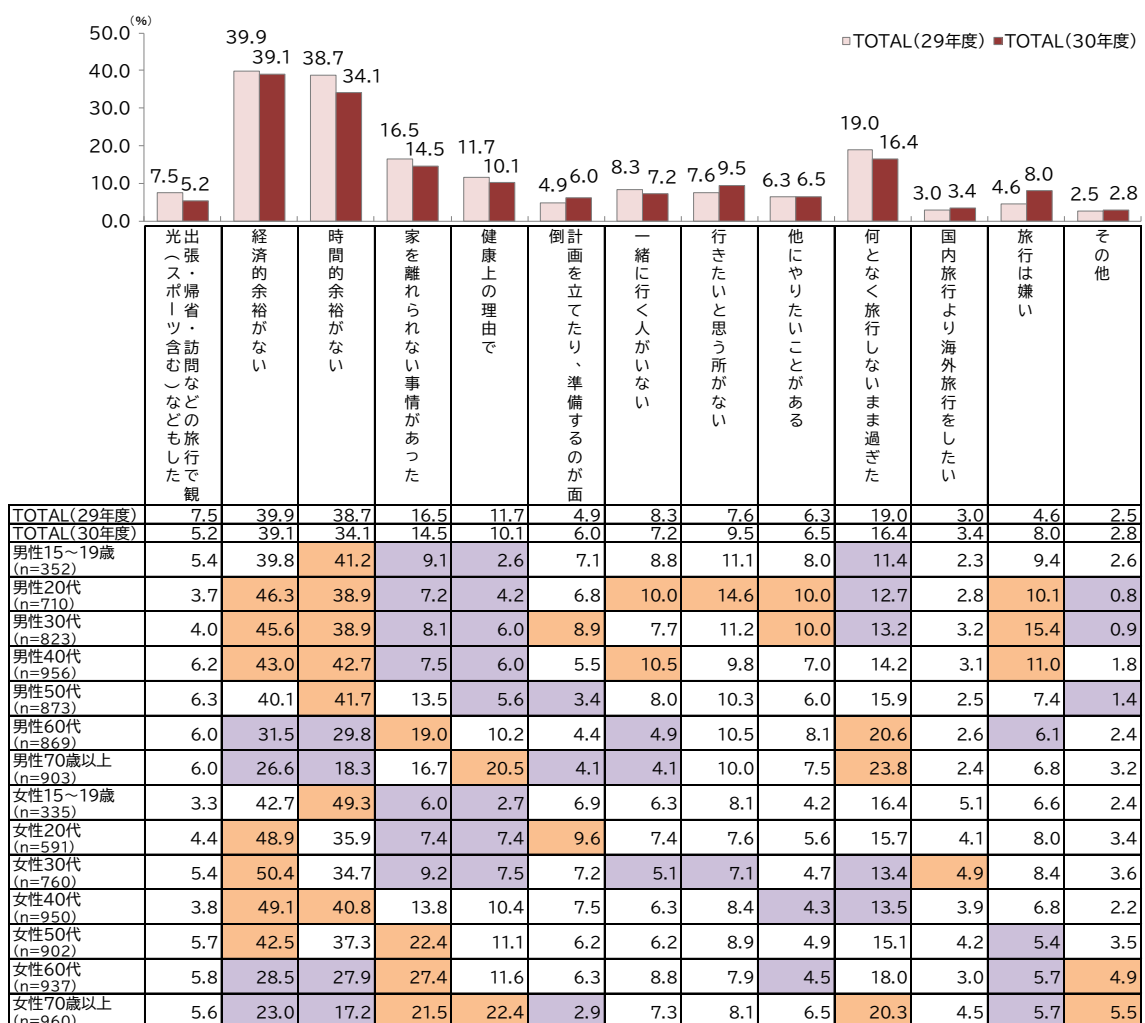
宿泊観光旅行における利用交通手段は、引き続き「自家用車」が42.3%と最も高く、次に「JR」の33.1%、「飛行機」の16.5%と続く。経年的変化で見ると、自家用車が3.5ポイント減少し、貸切バス、私鉄も若干ではあるが減少傾向となっている。一方、JRは若干ではあるが増加傾向となっている。飛行機は昨年度から3.0ポイント上昇し、平成23年度以降最も高くなっている。路線バスについては、概ね同水準での推移となっている。



Data 5 宿泊観光旅行をしなかった理由

性・年代別に「宿泊観光旅行をしなかった理由」をみると、男性50代以下は「時間的余裕がない」、女性50代以下は「経済的余裕がない」をあげる割合が高く、それぞれ4割前後にのぼる。また、男性60代、女性50代以上では「家を離れられない事情があった」が目立ち、自身の体調や家族の介護といった各家庭での事情があったことが推測される。女性20代においても「経済的余裕がない」の回答率が高くなっているが、女性の他の年代と比べて「計画を立てたり、準備するのが面倒」の割合が高いことが特徴的であり、宿泊観光旅行への参加率や参加希望率の低下に繋がっていると考えられる。

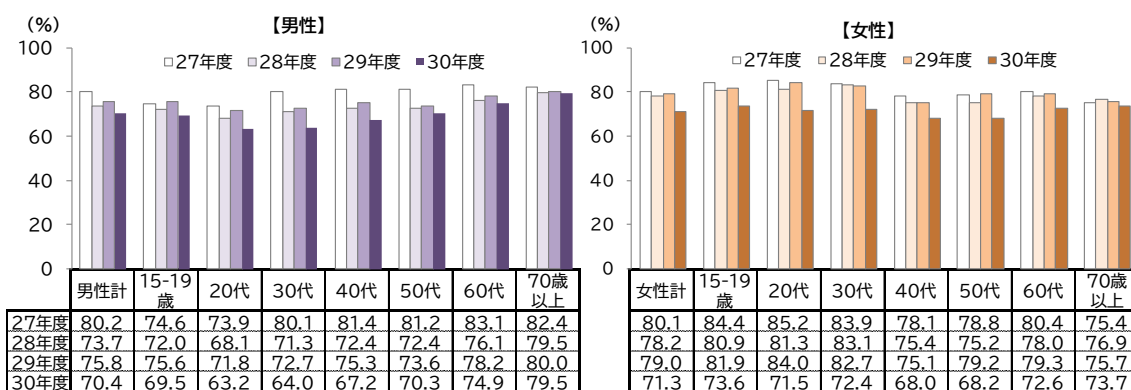
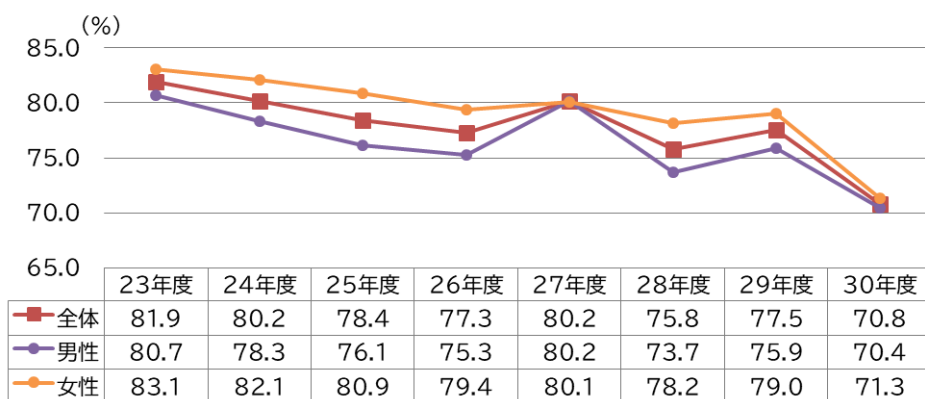
昨年度調査と比較すると、男女とも「経済的余裕がない」、「時間的余裕がない」、「何となく旅行しないまま過ぎた」の回答率が減少しているほか、「一緒に行く人がいない」も減少傾向がみられる。一方で、「行きたいと思う所がない」、「旅行は嫌い」の回答率は増加していることから、旅行に行くための条件を満たすことよりも、旅行に対する優先度自体がやや低下している可能性がある。



※ ■ TOTAL よりも 95%以上の水準で有意に高い ■ TOTAL よりも 95%以上の水準で有意に低い
 ※ベース：宿泊観光旅行をしていない人

Data 6 宿泊観光旅行への参加希望率

宿泊観光旅行への参加希望率は、昨年度に比べて6.7ポイントの大幅な減少となっている。宿泊観光旅行の参加率・回数ともに今回調査では増加に転じたが、宿泊観光旅行にかかる費用の増加や、旅行に対する関心の薄れ（優先度の低下）が参加希望率の低下に影響していると考えられる。



2. 都道府県別集計（参考）

本調査は、平成24年度（第31回）調査よりインターネットモニター10,000人を対象としてきており、全国の動向として、満足度及び再来訪意向について都道府県別の集計を行ってきたところである。しかし、都道府県別の集計とした場合、そのサンプル数が100を割るところもあったことから、今回調査より全国の20,000人を対象とすることで、都道府県ごとに宿泊観光旅行の実態を集計し把握することを試みた。

なお今回が初めての試みであり、今回の結果は参考値として捉えており、今後、継続して調査・集計することにより分析を深めていくことを考えている。

◆宿泊観光旅行の訪問先

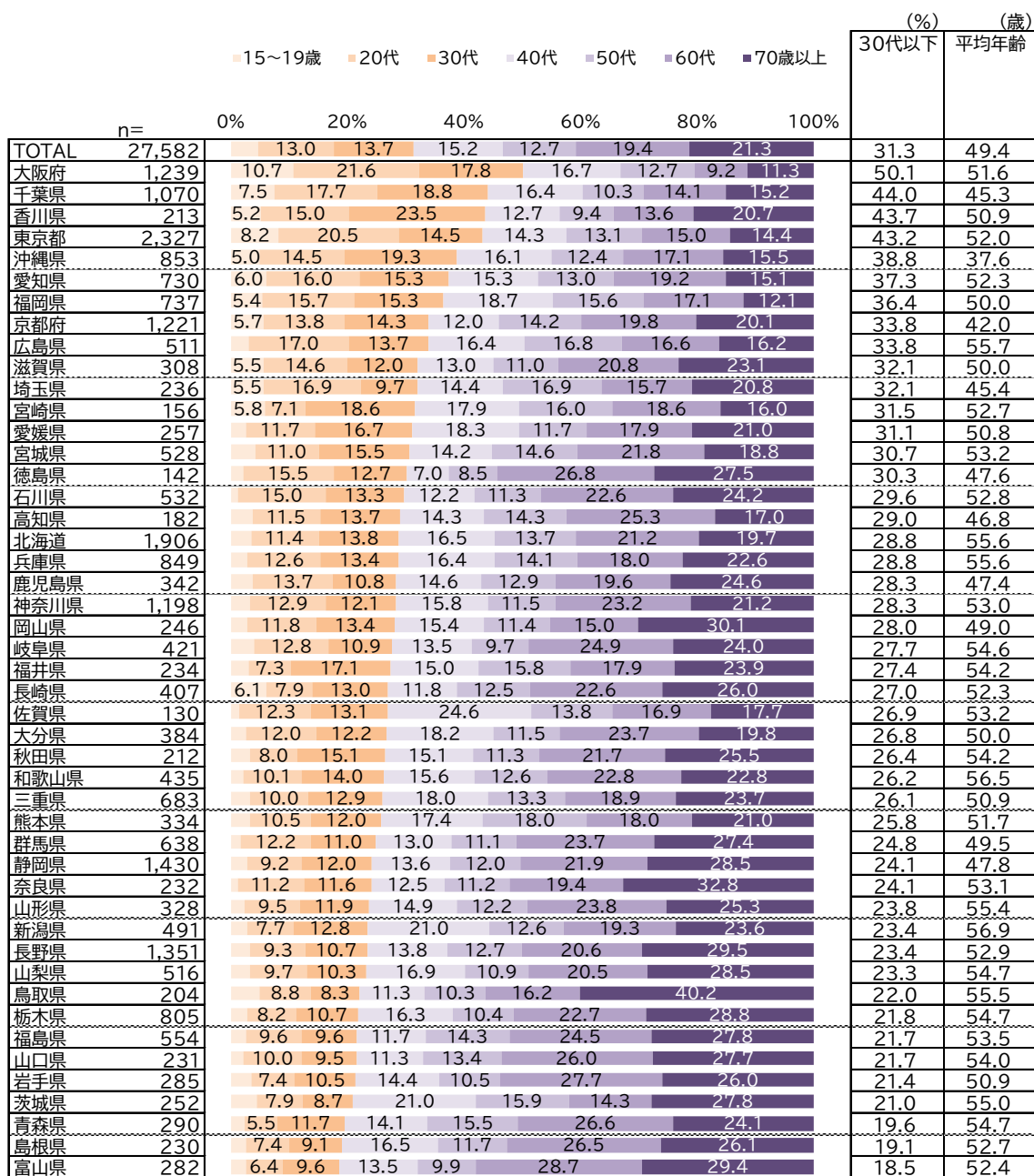
1	北海道	1,906	25	滋賀県	308
2	青森県	290	26	京都府	1,221
3	岩手県	285	27	大阪府	1,239
4	宮城県	528	28	兵庫県	849
5	秋田県	212	29	奈良県	232
6	山形県	328	30	和歌山県	435
7	福島県	554	31	鳥取県	204
8	茨城県	252	32	島根県	230
9	栃木県	805	33	岡山県	246
10	群馬県	638	34	広島県	511
11	埼玉県	236	35	山口県	231
12	千葉県	1,070	36	徳島県	142
13	東京都	2,327	37	香川県	213
14	神奈川県	1,198	38	愛媛県	257
15	新潟県	491	39	高知県	182
16	富山県	282	40	福岡県	737
17	石川県	532	41	佐賀県	130
18	福井県	234	42	長崎県	407
19	山梨県	516	43	熊本県	334
20	長野県	1,351	44	大分県	384
21	岐阜県	421	45	宮崎県	156
22	静岡県	1,430	46	鹿児島県	342
23	愛知県	730	47	沖縄県	853
24	三重県	683		TOTAL	27,582

※以下、この値を「都道府県別の宿泊観光旅行の参加者」のサンプル数（n値）とし、各種集計を行う。

【都道府県別集計1】年代構成

都道府県別の宿泊観光旅行の参加者の年代構成をみると、30代以下の割合が高いのは「大阪府（50.1%）」、「千葉県（44.0%）」、「香川県（43.7%）」となっている。30代以下の占める割合の平均は31.3%であり、12都府県で平均を上回る結果となっている。

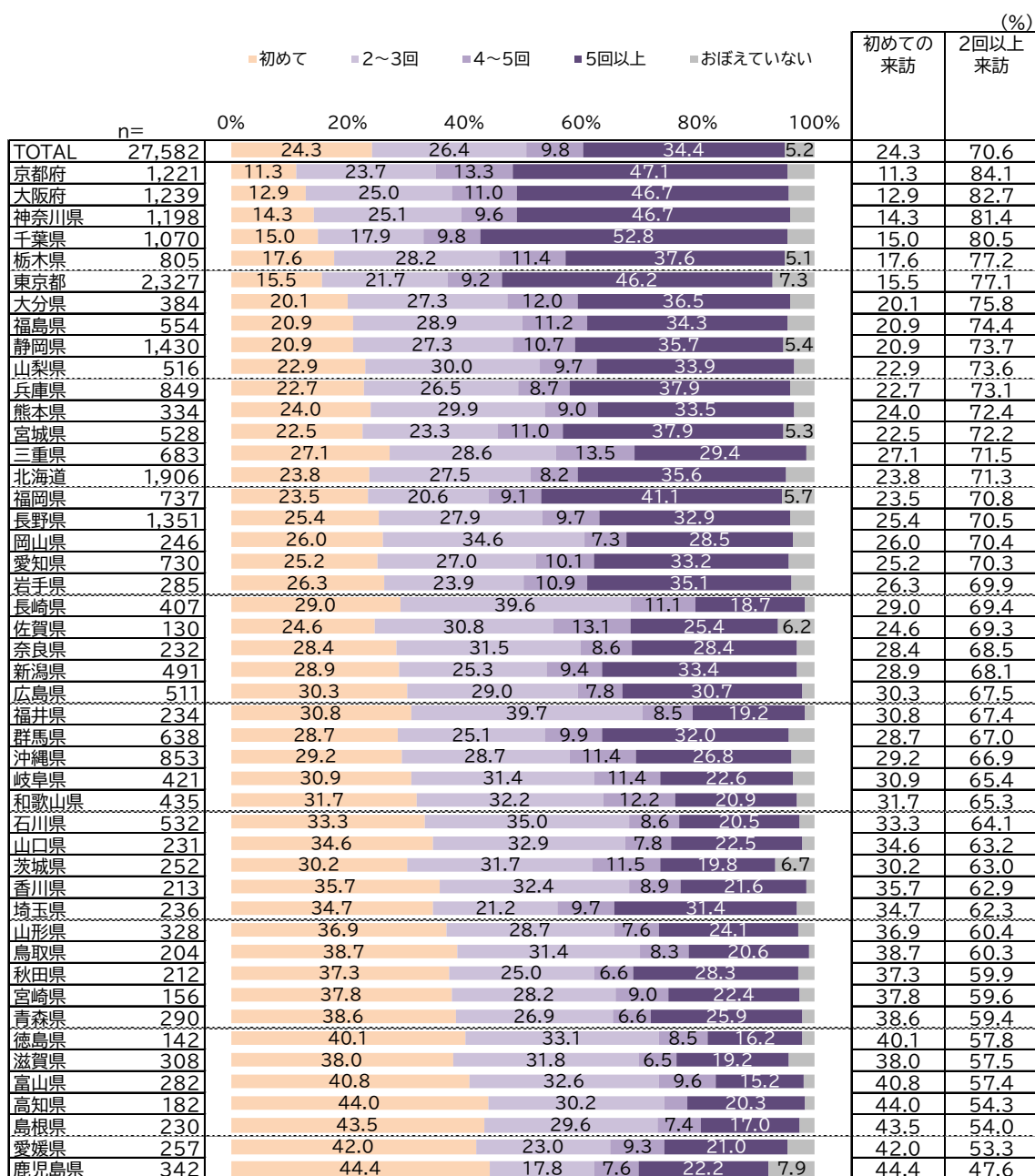
平均年齢をみると、「沖縄県」は37.6歳と最も若く、次いで「京都府（42.0歳）」、「千葉県（45.3歳）」となっている。



※5%未満は非表示、30代以下の割合の多い順に掲載

【都道府県別集計2】 来訪回数

来訪回数をみると、2回以上の来訪の割合が最も高い（リピーター率が高い）のは「京都府」で84.1%。次いで「大阪府（82.7%）」、「神奈川県（81.4%）」、「千葉県（80.5%）」となっている。



※5%未満は非表示、2回以上の来訪が多い順に掲載

【都道府県別集計3】旅行費用

旅行費用をみると、旅行費用の総額では、「沖縄県」が 115,090 円で最も高く、次いで、「北海道 (74,964 円)」、「長崎県 (70,479 円)」となっている。

旅行先で消費する費用としての「土産代」が高いのは、「沖縄県(9,192 円)」、「千葉県(8,434 円)」、「鹿児島県(6,781 円)」、観光行動費が高いのは、「沖縄県(21,082 円)」、「千葉県(15,137 円)」、「東京都 (14,518 円)」となっている。沖縄県は、交通費のみならず、すべての費用において最も高くなっている。

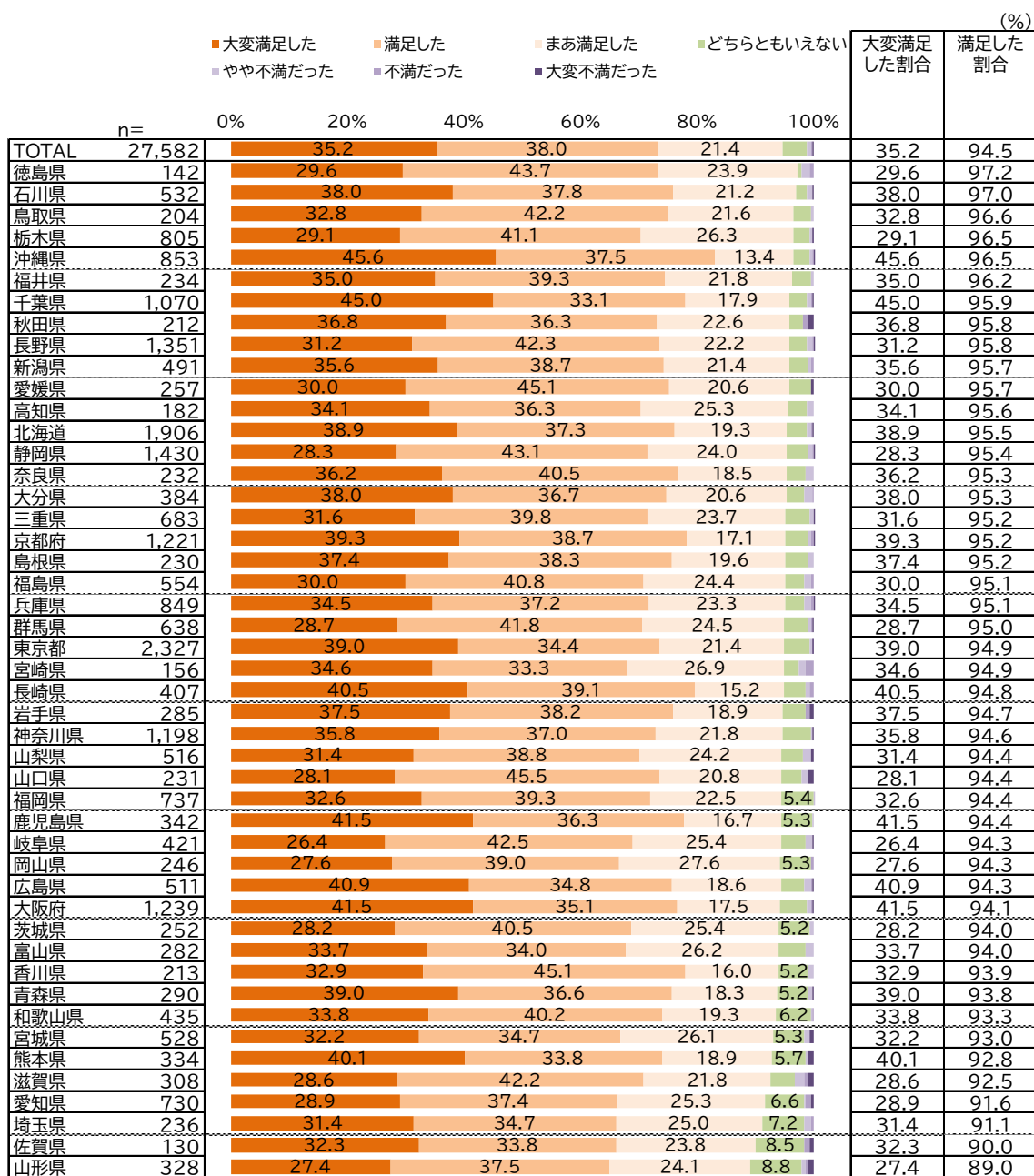
	総額 n=	旅行費用(平均額)					
		総額	団体旅行除く n=	団体旅行除く			
				宿泊費	交通費	土産代	観光行動費
TOTAL	27,582	54,885	23,843	20,951	15,537	5,118	11,217
北海道	1,906	74,964	1,520	25,646	24,199	6,680	13,352
青森県	290	69,075	221	21,399	23,565	4,527	10,688
岩手県	285	47,030	239	19,115	13,535	4,971	7,752
宮城県	528	47,914	469	17,333	13,617	4,360	8,880
秋田県	212	51,695	163	20,418	16,018	4,492	8,264
山形県	328	49,638	258	22,048	13,789	4,638	8,457
福島県	554	43,716	482	18,990	10,442	3,764	7,086
茨城県	252	34,984	217	16,730	9,045	3,415	7,243
栃木県	805	40,220	722	20,675	8,377	3,795	8,090
群馬県	638	39,823	542	19,937	8,290	3,753	7,347
埼玉県	236	42,988	210	13,572	12,436	4,364	10,395
千葉県	1,070	64,063	946	26,061	13,533	8,434	15,137
東京都	2,327	59,749	2,117	17,420	21,598	5,627	14,518
神奈川県	1,198	48,947	1,110	22,394	12,412	4,438	10,525
新潟県	491	45,588	427	18,997	12,044	4,073	8,114
富山県	282	61,707	223	25,581	16,751	5,521	11,176
石川県	532	58,666	446	24,950	16,500	5,802	10,924
福井県	234	46,430	189	20,249	11,550	4,670	9,702
山梨県	516	41,467	451	18,864	9,635	4,001	8,645
長野県	1,351	47,337	1,169	21,415	11,331	4,112	10,446
岐阜県	421	47,815	349	19,458	10,866	4,208	8,927
静岡県	1,430	42,971	1,303	21,150	8,808	3,803	8,363
愛知県	730	45,434	668	18,291	12,996	4,214	11,154
三重県	683	48,161	591	21,341	10,440	4,752	9,149
滋賀県	308	40,296	259	17,053	10,169	5,458	9,938
京都府	1,221	59,118	1,073	21,172	18,400	5,825	13,718
大阪府	1,239	53,503	1,107	15,183	16,933	4,900	13,773
兵庫県	849	45,689	780	20,391	11,669	3,871	9,567
奈良県	232	47,265	190	17,510	14,250	5,264	8,889
和歌山県	435	50,646	369	22,050	11,605	4,559	10,203
鳥取県	204	46,502	158	21,167	12,379	3,754	6,459
島根県	230	58,948	180	23,510	19,309	5,743	10,347
岡山県	246	50,328	214	17,354	14,378	4,685	10,219
広島県	511	50,174	447	15,999	18,280	5,037	11,016
山口県	231	48,368	187	20,575	14,450	4,124	10,567
徳島県	142	47,390	116	15,628	14,290	5,766	8,397
香川県	213	48,290	184	18,010	14,425	4,610	10,044
愛媛県	257	54,362	225	19,376	16,748	5,960	10,606
高知県	182	56,068	147	19,078	16,017	4,437	12,121
福岡県	737	58,078	652	17,162	21,050	5,999	13,460
佐賀県	130	46,267	113	21,248	13,957	5,129	9,421
長崎県	407	70,479	312	26,595	21,641	6,177	13,624
熊本県	334	49,930	294	19,976	13,903	4,300	8,196
大分県	384	51,335	347	25,329	12,006	5,104	9,074
宮崎県	156	59,996	130	18,348	20,356	4,614	10,885
鹿児島県	342	70,165	290	24,067	24,228	6,781	12,070
沖縄県	853	115,090	663	40,445	35,469	9,192	21,082

※上位3地域を赤字

【都道府県別集計4】満足度

満足度をみると、満足した割合（「大変満足した」、「満足した」、「まあ満足した」割合の合計値）が最も高いのは「徳島県」で97.2%であった。次いで「石川県（97.0）」、「鳥取県（96.6%）」と続いている。

「大変満足した」割合が高いのは、「沖縄県（45.6%）」、「千葉県（45.0%）」、「鹿児島県（41.5%）」、「大阪府（41.5%）」となっている。

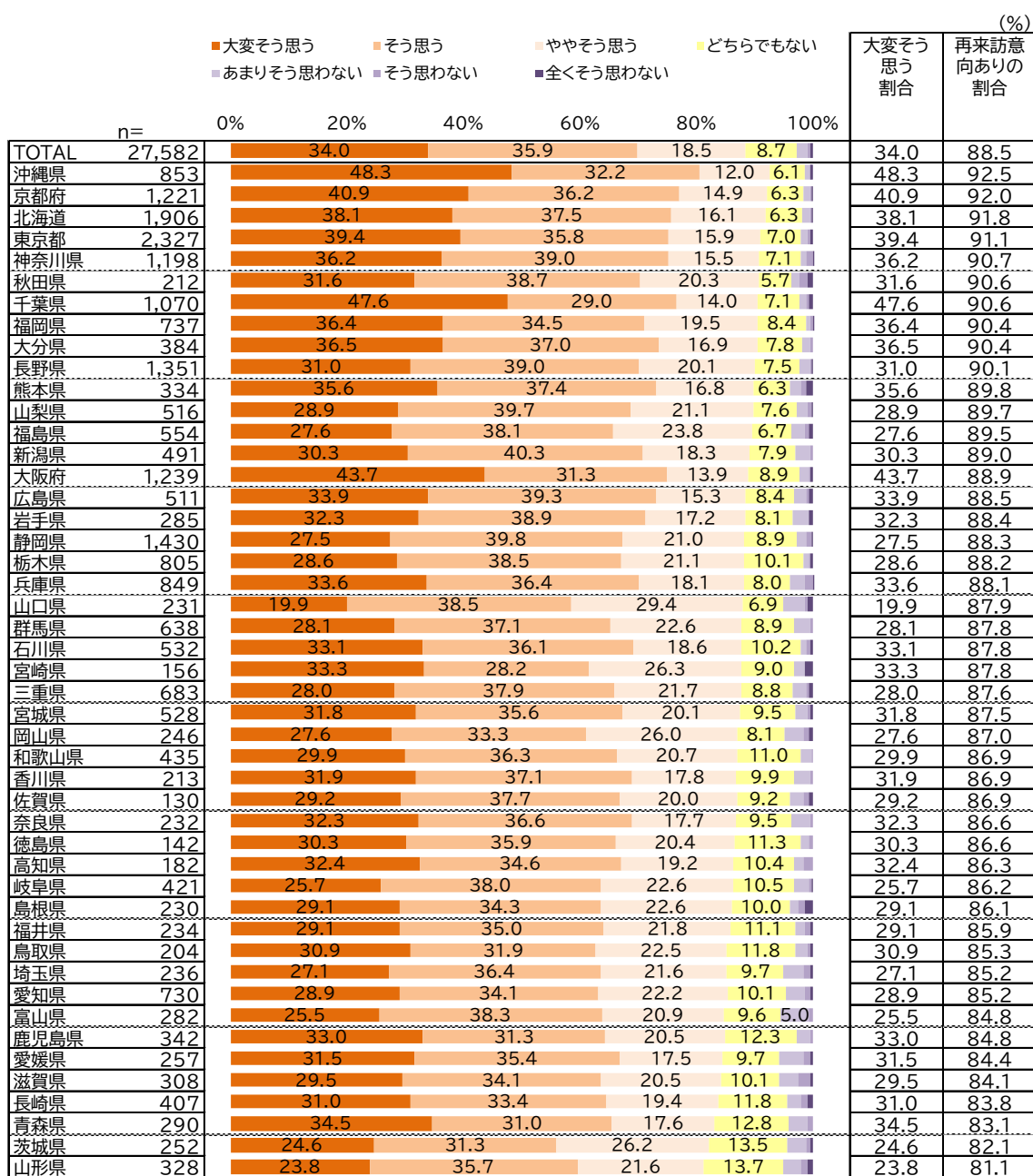


※5%未満は非表示、満足した割合が高い順に掲載

【都道府県別集計5】再来訪意向

再来訪意向をみると、再来訪意向ありの割合（「大変そう思う」、「そう思う」、「ややそう思う」の割合の合計値）が最も高いのは「沖縄県」で92.5%、次いで「京都府（92.0%）」、「北海道（91.8%）」となっている。

「大変そう思う」割合が高いのは、「沖縄県（48.3%）」、「千葉県（47.6%）」、「大阪府（43.7%）」となっている。



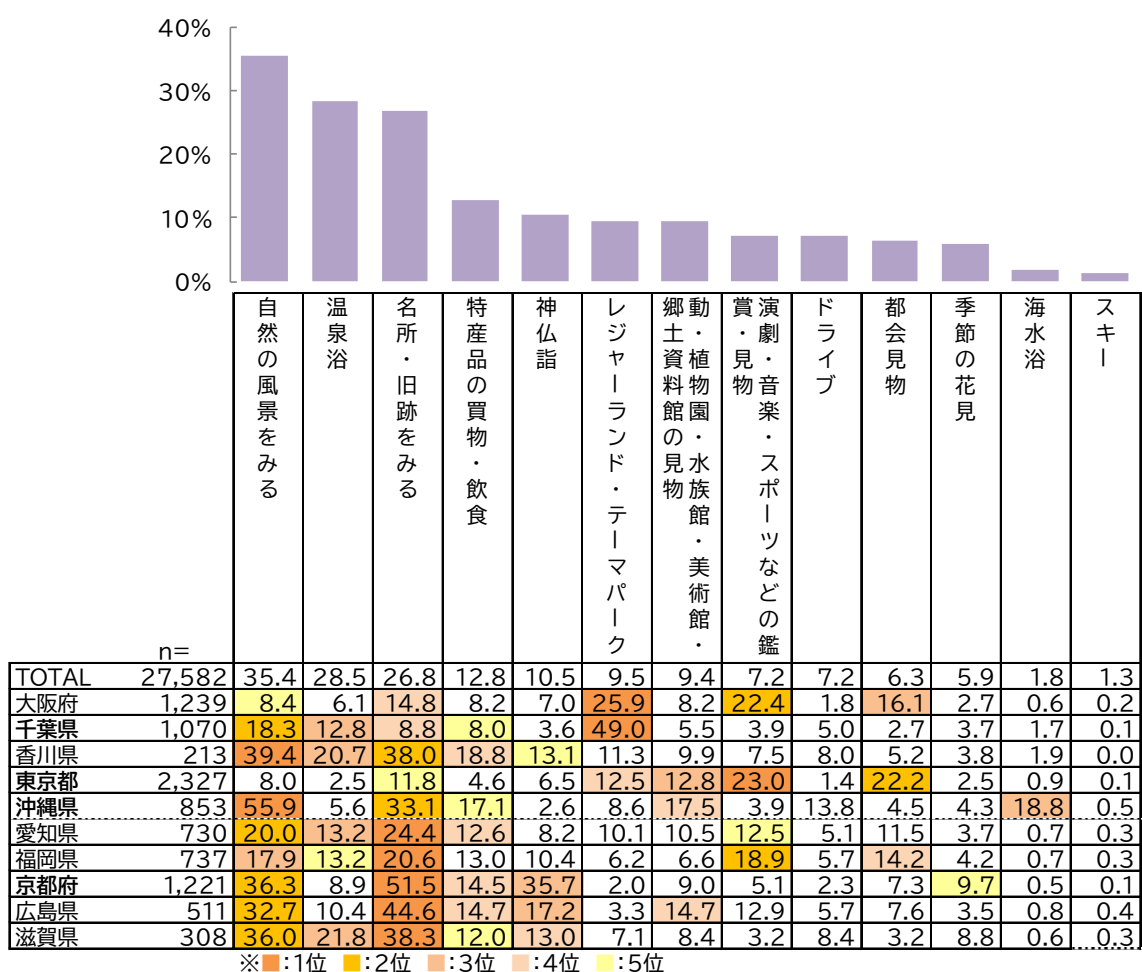
※5%未満は非表示、再来訪意向ありの割合が高い順に掲載

【都道府県別集計6】旅行行動

旅行行動について、宿泊観光旅行の参加者の年代構成において、30代以下の割合が高い都道府県別にみると、大阪府では、「レジャーランド・テーマパーク（25.9%）」、「演劇・音楽・スポーツなどの鑑賞・見物（22.4%）」、「都会見物（16.1%）」となっている。千葉県では、「レジャーランド・テーマパーク（49.0%）」が圧倒的に多く、香川県では、「自然の風景をみる（39.4%）」、「名所・旧跡をみる（38.0%）」の順となっている。

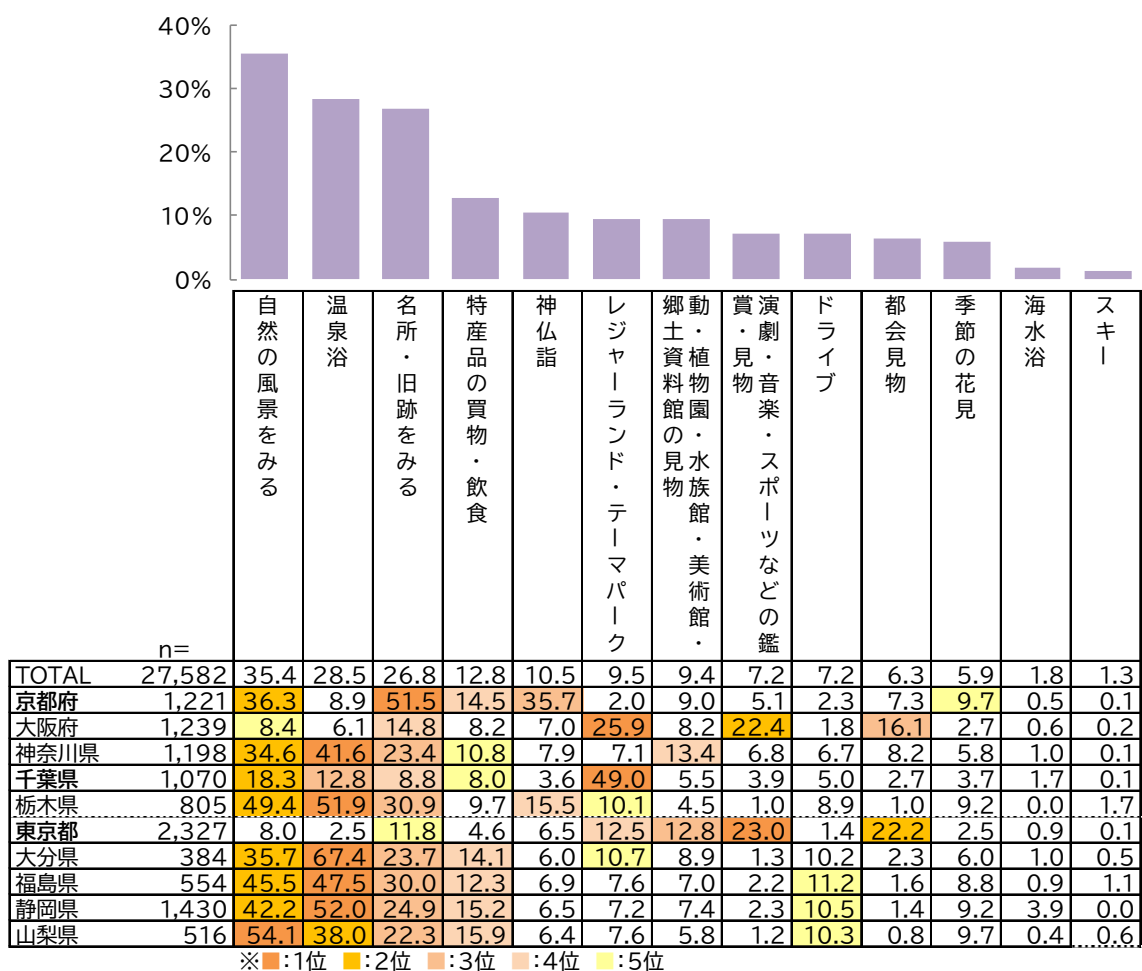
◆宿泊観光旅行先での行動

（宿泊観光旅行の参加者30代以下の割合が高い上位10都道府県）



来訪回数において、2回以上の来訪の割合が高い都道府県別にみると、京都府では、「名所・旧跡をみる（51.5%）」、「自然の風景をみる（36.3%）」、「神仏詣（35.7%）」となっている。大阪府は前述のとおりであり、神奈川県では、「温泉浴（41.6%）」、「自然の風景をみる（34.6%）」の順となっている。

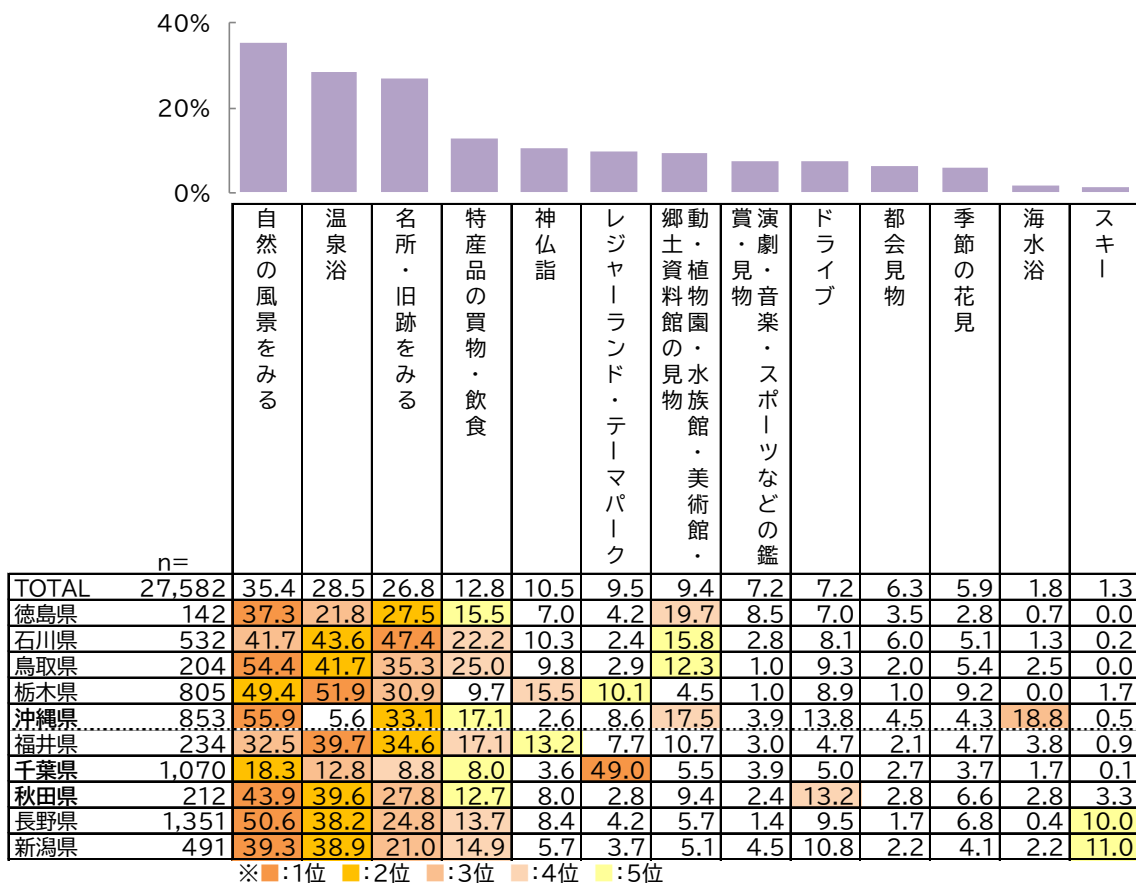
◆宿泊観光旅行先での行動（2回以上の来訪の割合が高い都道府県別上位10都道府県）



満足した割合（「大変満足した」、「満足した」、「まあ満足した」割合の合計値）が高い都道府県別にみると、徳島県では、「自然の風景をみる（37.3%）」、「名所・旧跡をみる（27.5%）」、「温泉浴（21.8%）」となっている。石川県では、「名所・旧跡をみる（47.4%）」、鳥取県では、「自然の風景をみる（54.4%）」が最も高くなっている。

再来訪意向ありの割合（「大変そう思う」、「そう思う」、「ややそう思う」の割合の合計値）が高い都道府県別にみると、沖縄県では、「自然の風景をみる（55.9%）」が最も多く、次いで「名所・旧跡をみる（33.1%）」となっている。京都府は前述のとおりであり、北海道では、「自然の風景をみる（49.4%）」、「温泉浴（30.7%）」、「名所・旧跡をみる（22.0%）」の順となっている。

◆宿泊観光旅行先での行動（満足した割合が高い都道府県別上位10都道府県）



◆宿泊観光旅行先での行動（再来訪意向ありの割合が高い都道府県別上位10都道府県）

	自然の風景をみる	温泉浴	名所・旧跡をみる	特産品の買物・飲食	神仏詣	レジャーランド・テーマパーク	郷土資料館の見物	動物園・水族館・美術館・	賞・見物	演劇・音楽・スポーツなどの鑑	ドライブ	都会見物	季節の花見	海水浴	スキー
n=	27,582	28.5	26.8	12.8	10.5	9.5	9.4	7.2	7.2	6.3	5.9	1.8	1.3		
TOTAL	27,582	35.4	28.5	26.8	12.8	10.5	9.5	9.4	7.2	7.2	6.3	5.9	1.8	1.3	
沖縄県	853	55.9	5.6	33.1	17.1	2.6	8.6	17.5	3.9	13.8	4.5	4.3	18.8	0.5	
京都府	1,221	36.3	8.9	51.5	14.5	35.7	2.0	9.0	5.1	2.3	7.3	9.7	0.5	0.1	
北海道	1,906	49.4	30.7	22.0	14.8	2.8	4.8	9.8	5.9	8.0	5.5	8.6	0.7	2.3	
東京都	2,327	8.0	2.5	11.8	4.6	6.5	12.5	12.8	23.0	1.4	22.2	2.5	0.9	0.1	
神奈川県	1,198	34.6	41.6	23.4	10.8	7.9	7.1	13.4	6.8	6.7	8.2	5.8	1.0	0.1	
秋田県	212	43.9	39.6	27.8	12.7	8.0	2.8	9.4	2.4	13.2	2.8	6.6	2.8	3.3	
千葉県	1,070	18.3	12.8	8.8	8.0	3.6	49.0	5.5	3.9	5.0	2.7	3.7	1.7	0.1	
福岡県	737	17.9	13.2	20.6	13.0	10.4	6.2	6.6	18.9	5.7	14.2	4.2	0.7	0.3	
大分県	384	35.7	67.4	23.7	14.1	6.0	10.7	8.9	1.3	10.2	2.3	6.0	1.0	0.5	
長野県	1,351	50.6	38.2	24.8	13.7	8.4	4.2	5.7	1.4	9.5	1.7	6.8	0.4	10.0	

※■:1位 ■:2位 ■:3位 ■:4位 ■:5位

3. 調査結果概要

表 1. 過去 1 年間の実態 — 宿泊観光旅行

項目	宿泊観光旅行の実態	
1) 参加率	50.1%	
2) 参加回数		
全体平均	1.35回	
参加者平均	2.69回	
3) 実施月	8月が 14.8%でピーク	
4) 目的地	県内	10.4%
	県外	88.0%
5) 出発した日	平日	37.8%
	土・日・祝	35.2%
6) 行動 (複数回答)	①自然の風景をみる	35.4%
	②温泉浴	28.5%
	③名所・旧跡をみる	26.8%
7) 主な行動	①温泉浴	17.9%
	②自然の風景をみる	15.4%
	③名所・旧跡をみる	13.7%
8) 同行者	①家族	56.4%
	②友人・知人	19.9%
	③自分ひとり	16.1%
9) 同行人数	①2～3人	59.4%
	②1人	16.9%
	③4～5人	14.8%
10) 利用交通機関 (複数回答)	①自家用車	42.3%
	②JR鉄道	33.1%
	③飛行機	16.5%
	④私鉄	12.0%
	⑤路線バス	9.0%
11) 宿泊施設	①ホテル	63.0%
	②旅館	22.3%
12) 宿泊数	平均 1.70泊	
13) 旅行費用		
総費用	54,880円	
宿泊費	21,250円 注) 旅行会社の募集団体	
交通費	15,950円 及び「職場、学校」	
土産の費用	5,270円 「地域宗教」の団体	
観光行動費	11,280円 を除く	

表 2. 過去 1 年間の宿泊旅行の実態

旅行の種類	参加率	参加回数 (全体平均)	参加回数 (参加者平均)
全体	63.5%	2.58回	4.06回
観光旅行	50.1%	1.35回	2.69回
出張などの商用	9.4%	0.48回	5.12回
帰省などの私用	16.9%	0.49回	2.89回
兼観光旅行	10.0%	0.25回	2.55回

表 3. 今後 1 年間の宿泊観光旅行の希望

1) 参加希望率	70.8%
2) 参加希望回数	2.38回
3) 希望季節	秋 32.7%、 春 20.2%
4) 希望宿泊数	2.15泊
5) 希望費用	総費用 48,720円 1泊あたり宿泊費 11,270円
6) 希望する旅行の種類	①温泉を楽しむ 45.8% ②食を楽しむ 26.0% ③寺社仏閣を楽しむ 24.8% ④季節の花々を楽しむ 24.3% ⑤リゾートライフを楽しむ 23.3%